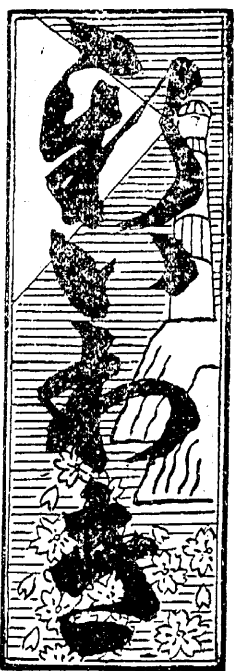


刊夕 日七十二月六



休日 日曜祭日
一ヶ月 廿五錢
郵税十五錢 一部二錢
廣告料 一行四十錢
場所指定 廿錢
發行所 谷政
新島平町大町五
新いわき新聞社

一週一言

思想對策には政府者にも非常な努力を注がれてゐる、にも拘らず悪化の潮は却々に拂はれそうもない、何故の遺憾であらう原因を云へば内外時局の複雑深刻な影響を受けてゐるが主であらう、併し世の不要な流弊が其れを助長してゐるやうである、

出廻増加と高値で 蘭代金八萬圓増加

四倉蘭市場は二十六日閉場したが十七日開市以來十日間の總取扱高は出廻合計二萬二千六百九十九圓四角、この代金十三萬五千八百九圓八十三錢でこの内訳は

白蘭一萬八千六百三十三圓八十九角、黄蘭一萬七千九百三十三圓、黄蘭四千六百三十三圓、黄蘭二千八百八十角、(二萬七千八百九十九圓六十三錢)

平町國道舗装の前提 國道側溝工事

平町國道舗装の前提として行はれることになつた同町長橋から五丁目愛谷江筋橋間五百間の國道側溝工事は、意上認可指令が来たので工費二萬四千圓を以て来月五日から着手することに決定した、十二月中

常識講座

唯物史觀とは社會制度の進化は思想進歩の結果でなく物質的條件の發達した結果で生産手段が變れば生産力が變るに伴ひ其關係と經濟組織が變化する歴史は斯く進行するとの観方

米價また下る

大浦共販成績 大浦農産倉庫二十五日の依米共同販賣は出荷百四十俵、四等建米八圓三十六錢で取引された、前回に比し三錢五厘の安値であつた

品評會受賞者

平町農會主催 平町農會主催八年度前代及び二毛作品評會受賞者は左の如く決定した

吉田氏盛葬

吉田禮次郎翁の告別式は二十七日午後二時から平町日本キリスト教會で行はれた、靈前には大毎、東日、報知、中外商業等の新聞關係を始め中央地方の名士から贈られた花輪數十基が飾られ城戸大毎東日社長代理大成東日庶務課長、深倉販賣部長、木元、金輪社員外各方面の名士數百名参列

川前村方部に 馬の奇病發生

最近川前村を中心に郡山方面の方部の産馬に腹痛と稱する悪疫發生し罹病した馬はバタバタ斃死するので郡産馬畜産組合上川技手は二十七日同村に出張極力豫防に努めてゐるがこれは感冒から來て顎凹麻巴腺及び耳下腺を胃し更に胸前まで同されて斃死するもので傳染力も強大なので徹底的に撲滅せしむべく組合では大重ととなつてゐる、殊に川前村では來月四日から二才駒難市が開かれるので大狼狽を來し場合によつては最も猖獗を極めてゐる部落からの難市参加

投票者の首實驗

大浦村議選舉は二十五日執行されたが村當局では選舉當日監視者と稱して選舉権なき四倉町居住飯島米を投票所入口に立たせ四倉町警備セメントの目下村民の間に物議を醸してゐる、村當局ではこれは最近各地に替玉投票が行はれるのを之を識別し不正投票を防止するために行つたのだと云つてゐるが木村村長は人も知る政友會の元老で警備セメントの重役でもあるの

最近の新聞雑誌から

二三月前の新聞で中央氣象台の藤原博士が參謀本部に電話をかけて「參謀本部では間宮海峽を埋立する計があるのだと云つてゐるが、そんな事をしたら寒流が太平洋に流れ出て北海道や本州は酷寒に襲はれて大和

謹啓

亡父禮次郎儀葬送の際には御鄭重なる御香奠を賜はり且つ御多忙中の處遠路態々御會葬被下御芳志の段難有奉深謝候實は一々拜趨御禮申上候 敬具 昭和八年六月二十七日 福島縣平町白銀町二番地 喪主 吉田素 外親戚一同

謹啓

静告別式の砌は態々御焼香被下且つ御鄭重なる御香奠を賜り難有厚く御禮申上候一々拜趨御禮可申上候の處乍略儀以紙上御挨拶申上候 昭和八年六月二十七日 平町八幡小路 柴田徳二 外親戚一同

世界館

△世界館 ◎新興時代劇 十八日午後六時から共濟委員男女青年團、婦人團休幹部の合同を求め來月三日、四日、樂館で開催する縣社會事業協會事業資金募集映畫會の打合せをなす 替る映畫 廿九日 ◎新時代劇 直木三十五原作 松田定次監督 河津清三郎、鈴木澄子主演 【明暗三世相】 ◎入江プロ 木村恵吾監督 入江たか子、由利健次主演 【白蓮】 前後篇 ◎菊太郎プロ 押本七之助監督 尾上菊太郎、松浦築枝、月宮乙女主演 【十六夜蜘蛛・後篇】

産業の常識

副業の常識(三)
 養鶏の大出陣 鈴木技師
 三、療法、毎朝検査をして
 食槽が同一育雛箱に多く
 発生した場合には其の育雛
 器全部に付また若干の発生
 の場合ならば罹病鶏のみ特
 別管理をするのである、其
 の方法としては飲水器に充
 分清水を入れ育雛器の温度
 を高くして決して餌を與へ
 てはいけない、そのすると
 軽いの場合だと大概これだ
 けで素養が空になる、稍重
 いものでも四、五時間の後
 には大分軟くなつて後方に
 送られるものである、食槽
 がなごなごでも飼料粒に小
 米や其の他の穀類は充分水
 に浸し消化し易くしてこれ
 に生酪の如き滋養分のある
 ものを加へて給ひ併せて攝
 生療法を遺憾なく施さなけれ
 ばならない、要するに本症
 は前記原因に就て充分調査
 して未然に防ぐ様に努力す
 ることが大切である、
 成鶏の食滞
 飼養失宜や管理不十分の爲
 め鶏の精力を減少させる時又
 は後方消化器の異状等の場合
 に発生するものである、當初
 元氣食欲共になく産卵もしな
 い、其ま、放置すると嫌と同
 一の結果をきたすことは明ら
 かである、
 一、療法、原因の除去と共に
 人工的に充分水を與へて
 然る後に素養を揉んで軟く
 して内容物を吐き出させる
 のであるが頑固なものなる
 と當此これ位のことでは治
 療しない故素養部の羽毛を

抜き取り鋭利な双物で皮膚
 を切り次へて素養の一部を
 切開して内容を除去し良く
 洗滌した後消毒した針で切
 開部を縫合し次いで皮膚も
 縫合するのである、この手術
 を施した後四、五日間は水
 を飲ませないで青菜類を與
 へ他の飼料も消化し易いも
 のを給することが大切である

傘日ルソラパ
 ヤルツ
 〇四一話電四平

お醤油は
 ヤマフル
 醤油味噌
 たひら正宗
 鯉節食料品
 明治生命 代理店 山崎與三郎
 電話 本業部二一七〇番
 山崎合名會社
 鹽屋
 福島縣 平町

煙突は 朝日
 石綿セメント製
 朝日煙突
 絶対に 煙を吸い
 やけたい
 くさらない
 経済的で
 火災の心配がない
 金屋商店
 債券 公債 両替 金融
 多田井質店
 平町大工町 電話五九一番

内科、小兒科
大森醫院
 醫學士 大森勇
 平町南町 (電話二五八番)

東神火災保險株式會社
 東神火災保險株式會社
 東神火災保險株式會社
 磐城代理店
 河田鐵工場
 河田梅吉
 營業所 福島縣平町白銀町一
 電話三三九番 二九五番
 本社 東京市日本橋通り三丁目
 仙臺支部 仙臺市大町三丁目

牛も豚も優良品の自慢
 肉の御 三三三屋 平町 田町
 用命は
 油問屋 關内油店
 電話長 16
 支店 支那山形市駅前通
 電話長八二三
 支店 茨城縣本郷前
 電話長平河七三
 油槽出張所
 平町四丁目
 郷領局前

クスリの調合
 化粧品
 體溫計
 山野邊藥局
 平町五丁目角
 郷土生薬の研究
 和漢藥療法の研究
 顧問 藥學博士 柳澤秀吉先生指導
東華皇漢藥研究所
 主任 藥劑士 山野邊東次郎

食堂の一部
 ランチ四品付 五十錢 定食 五品付 壹圓
 西洋料理 ボタ
 支那料理 電話 五七六番

安價で効果的な
天然加里肥
 最も適應する作物!
 蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類
 天然加里肥は酸性でないから
 如何に施用しても土壌を惡變する虞は絶対にあり
 ません
 一俵 參拾錢
 製造販賣 金成國雅
 平町南町 電話 六八八番
 貨物自動車、の御用命
 に應じます
 勉強振りを御覽下さいませ